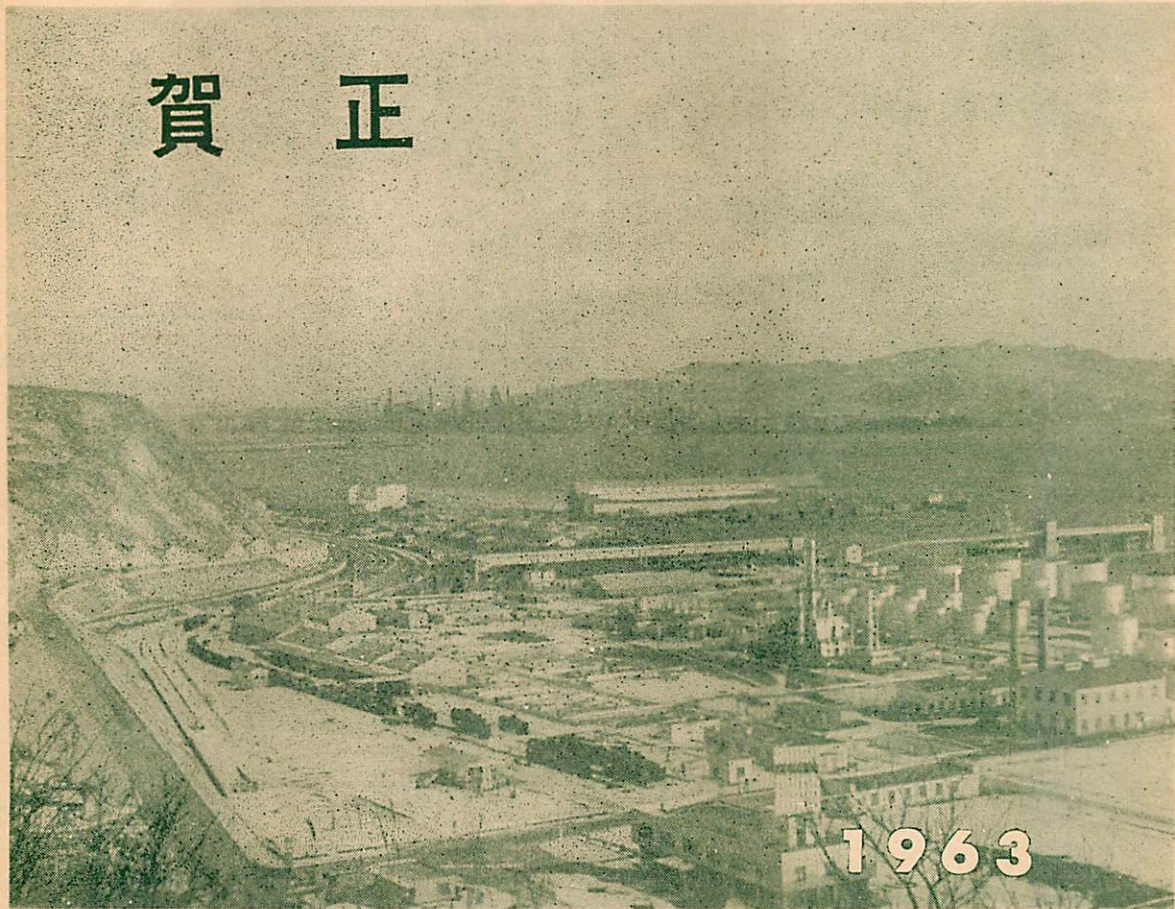


むろらん
市政だより

毎月一回 発行 室蘭市 編集 総務部庶務課 印刷 室蘭印刷KK

- ◇市長、議長の新年のあいさつ 2頁
- ◇「伸展する室蘭」座談会⑥… 3頁
- ◇37年の市政のあゆみ… 4,5頁
- ◇第4回市議会定例会から… 6頁
- ◇市の有権者数まとめ… ”
- ◇新春を飾る消防出初め式… 7頁
- ◇新しい民生委員さま… 8頁

賀 正



幌前町山側から 日石、富士鉄を望む

とじて保存しておきましょう

しめ切り迫る!! 2月末まで

伸びゆく室蘭 写真コンテスト

- ▷ テーマ 伸展する室蘭の姿をあらゆる面からとらえた明るい写真
- ▷ 賞 1部 (一般) 推せん1万円ほか
2部 (高校生以下) 金賞3千円ほか
- ▷ 送り先 市広報係か写真材料商組合加盟店へ
ふるつて傑作をお寄せください

- ▽15日 第15回市成人式 (10時半 武揚小) 成人招待フオークダンスパーティー 成人を囲む座談会 市民体育大会スケート大会 (13時中島リンク) ▽16日から 定期予防接種の常時実施はじまる (毎週月水曜日) ▽17日 第2回女性中央講座 (10時日鋼健保会館) ▽18日 胆振管内学校給食研究会 (9時 米高) ▽20、21、22日 農業委員選挙人名簿の縦覧期間 (選管委)
- ▽20日 市民皆スキーデー (10時工大スロープ) ▽22日 社会教育委員会定例会 (15時市役所) 小学校長会 ▽25日 中学校長会
- ▽27日 氷上カーニバル (18時中島リンク) ▽年始の火災特別警戒 (15日) ▽全市ねずみ駆除運動 (3月)

1月中旬〜2月上旬の行事

新春を迎えて

市長 熊谷 綾 雄



市民のみなさま、あけましておめでとございます。

開港九十周年、市制四十周年の画期的な年をおくり、さらに飛躍への新しい昭和三十八年を、市民のみなさまとともに祝福できますことは、無上の喜びとするところであります。

わたくしは、常に市民に信頼される市政を確立することが、すべての施策の前提であるという信念をもって、明るい豊かな郷土の建設に、いよいよ身寄りました。市民のみなさまの絶大なご支援、ご協力と、関係機関のご援助によりまして、建設に、教育に、産業に、港湾に、市民生活を向上するための市政の懸案事項が、着々進捗しておりますことを、心から感謝申し上げます。本市にかえりみますと昨年は、本市に

とりまして、飛躍と建設に於いて最大の意義と内容をもった年でありました。すなわち室蘭市が、開港九十年、市制四十年を迎え、全市民がこぞ郷土の歴史をお祝いし、先人の遺業をたたえ、盛大に記念行事を挙行したのをはじめ、青少年科学館、労働会館、中島公園野球場、えとも学園御前水中学校の完成、マザー

ズ・ホームの開設、第四期上水道拡張事業、近代的なじん芥焼却場の建設着手など、市民のみなさまが期待していた大事業の数々が、着実にすすめられたのであります。さらに、本市伸展の基盤である室蘭港は、各種の施設が拡充整備され、港頭扱い貨物も驚異的な伸展をしめし、懸案であった植物防疫所出張所も設置され、消防艇の配置など、国際商工港として一段とその風格を増し、基幹産業をはじめ、各種企業の拡充、盛況とあいまって、その前途は洋々たるものがあります。

このように、飛躍の一途をたどる本市の重要性と発展性は、国の地方産業促進策による、新産業都市建設の指定予定地として、本市を含む道央地区が最重要視されておりますことは、まことに同慶に存するものであります。

本年からは、ご高承のとおり、本市将来の発展に重大な意義をもつ、北海道第二期総合開発計画がいよいよ事業開始になります。予定される新産業都市の促進とともに、わが国の産業、経済発展の一歩前進として、高度の伸展を約束されている本市の遠大使命をひとしお痛感するものであります。したがって、わたくしは、さらに一歩前進して、開港九十年の確固たる基盤の上に立ち、港湾産業の発展、隆昌をはかり、外港の築設、第二国道の新設など、懸

年頭のあいさつ

議長 高野 次 郎



市民のみなさま、おめでとございます。

市民のみなさまには、ご家族ご一緒とともに、すがすがしい昭和三十八年の新春をお迎えなされましたことを、衷心よりおよろこび申し上げます。

このように、開港九十周年、市制施行四十周年の栄ある記念行事を道内外より多数の方々をお迎えし、十六万市民のみなさまとともに、行い得ましたことをはじめとし、道路、港湾、文教衛生施設、さらには、十六億の巨費と八年の才月を要する上水道第四期拡張工事の着工等々、市民福祉施設の建設とともに、産業基盤の確立と進出は着々と進み、大室蘭市建設への雄音は絶えることなく響きわたり、いまや本市は、国の新産業都市建設、北海道総合開発の中核地帯として、さらに大きな飛躍を期しておりますことは、隣接町村のご協力と、十六万市民の愛

郷のまことを如実にしめすものであり、感激に堪えない次第であります。昭和三十八年の新春をいまこに迎え、私ども市政に参画するものとして、その誓も新たに心中深く期するものがあります。願わくば、本市の飛躍的發展を期するため、市民のみなさま、ならびに関係諸団体の絶大なご支援とご協力を、重ねてお願い申し上げます。おわりに、本市の栄光と市民のみなさまのご多幸を祈念いたし、年頭のご挨拶といたします。

開港90周年、市制40周年記念座談会

伸展する室蘭の回顧と将来を語る

⑤ 10年後の室蘭 その2

都市建設に必要な「水」と「土地」の確保

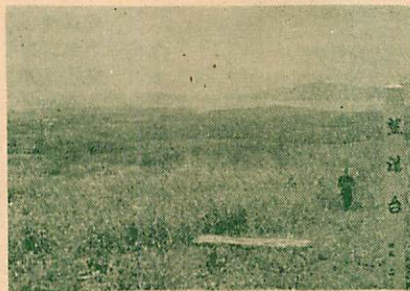
司会(谷村) 大坪学長さんに、将来の各般についてお話しを...
 大坪 私には室蘭にきて二年ほどで、直接行政にたずさわったわけでもないで、はたして適確かどうかわかりませんが...やはり、都市の建設には「水」と「土地」それに関連して「交通」ということになると思います。
 そこで港とくに外港については模型実験をやっておられるようですが、私が感じますことは、市の

青写真を見ますと外防波堤を出しかなり埋立てをする計画のようです。これは土地造成上もっともなことと思いますが、せっかくの船だまりを埋めますと、港内面積は広がりますが、機能の面では冬になりますと、北西などの季節風がかなり吹き、イタンキからワシベツにかけて地形的にあいてるので風がそこですばまり、気象合が計ったよりも割合強い風が港内に吹いているように見受けられます。港内は深いところもありできるだけ面積を広めておく方がよいのではないかと思います。

蘭北台地の早期開発 大構想の都市計画を

つぎに道路の問題ですが、現在蘭北台地を通る「国道」がありませんが、これを「国道」にしてもいい、三十六号線と結んだら、蘭北台地が早く開発されるのではないかと思います。
 室蘭市は、ご存知のとおり約七十七平方キロあり、約三分の二は百メートル以上の急峻なところが多いので、土地が欠けています。そこで、こんなことをいって失礼かも知れませんが、室蘭市は半島の先であり、将来登別町、伊達町なりといっしょになって大室蘭市を建設なさるならば、合併した方がよい。これには、大きい筋道からいいますと、両町に近い東室蘭附近一帯を中心として、蘭北台地も加え、大きい構想の都市計画

をつくり、両町と話し合いをされるなら、あるいは合併ができるのではないのでしょうか。将来三十万なり五十万なりの人口をもつ室蘭工業地帯、あるいは若小牧とのベルト地帯の開発ということであれば、それくらいの構想をもたなければ実現困難ではないでしょうか。そして、この都市計画の中に飛行場の問題もとり入れて...



望 洋 台 周 辺

幌別ダム、長流川など 近郊に豊富な水量

水の問題については、新産業都市の最重要のものと思えますが、室蘭は割合に水には恵まれておりません。しかし、堂垣内部長さんがいわれたとおり、スキベツ川からもってこれば、二千馬力の発電として日量二十五万くらいは容易ですし、また、長流川とか幌別ダムを加えるとこれは、日量三十万四十万の水は容易です。もし、百万都市ということになれば、現在蛇田発電所のベースのフローだけ

でも六千キロくらいになり、七、八十万立方メートルはあります。それから、許可水量は二万キロございいますから、全体で使うと日量七十万立方メートルになります。しかし室蘭までは距離にして約二十五キロあり、またポンプアップしなければならぬので割合高くつきませんが、いよいよ不足になったらこれを使えば水に不自由はしないだろうと思います。近いところで千才川(四折)幌別ダムがあり、さしあたっての飲み水などは困りませんし、幌別ダムですと工業用水がさらに日量二十二万立方メートルはありますので、工業用水も間に合いません。その後には、さきに申し上げた計画をやり得る経済力もできるでしょうし、その利用方法についても、蛇田、伊達に近い方は譲って、長流川の水などは全面的にもってくるといような方策もあろうかと思えます。

室蘭小樽間の 高速自動車道路など

司会 立花支庁長さんに、室蘭と胆振各町村との提携などを
 立花 私、二十十三か町村の期成会長となっていますが、市は市町村は町村、国は国で仕事をすすめておられるわけで、たまたま、プラカードを持ってお供をするというのが現実です。しかし、地域

開発にしても、新産業都市の建設にしましても、市町村独自では解決できない問題があるわけで、それらをうまくとりもって仕事をすすめるのが私の役目でございます。将来のお話しは全部尽きたようでございますが、私、期成会長として室蘭のためにも、プラカードを掲げて、持って歩いていることを一、二報告いたしますと、①道路網の整備にしまして、蛇田から室蘭、若小牧を経て、札幌、小樽を結ぶ高速自動車専用道路の開発促進、②室蘭の第二幹線の新設、③室蘭港の整備、④室蘭本線、千才線の複線化の促進、⑤鉄道電化の促進(小樽-室蘭間)、⑥それに問題の新産業都市建設の道央ベルト地帯としての地域指定 これらが、懸案事項となっております。大へん、おおざっぱで恐縮ですがこのほかの小さな問題もたくさん申し上げたいのですが、プラカードを持って歩いている過程の仕事でございますので、何かご質問があればお答えすることにはしたいと思います。(続)



政のあゆみ

事業、じん荼焼却場、下水道終末処理場の建設着手など大事業がすすめられ8月には全市こぞつて開港90年市制40年の郷土の歴史をお祝いし盛大な記念行事も行われました。本市意義ある年をふりかえつてみましょう。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



館開く



自動車文庫ひまわり号の巡回始まる



40年記念式典挙行



上水道第四期拡張工事始まる(起工式)



市民大会を開く



常盤小の新校舎完成引越しする児童

- 22日 国民健康保険の協力家庭表彰式
- 〃 第13回市民海浜レクリエーション大会(祝津海水浴場)
- 25日 第15回夏期養護学校開校(～8月13日)
- 26日 市労働会館の改築しゆん工(工費6,147万円)
- 28日 御前水中学校新築第1期工事完成(工費4,300万円)

8月

- 1日 市制施行記念日
- 1日 開港90周年、市制施行40周年行事盛大に幕開け(～5日)
- 〃 記念式典および祝賀会を武揚小体育館で行なう
- 〃 音楽、鼓笛隊の演奏と大パレード

- 〃 室蘭のあゆみ資料展(～5日)
- 〃 市勢要覧記念号を発刊
- 2日 両陸下行幸啓記念碑除幕式(栄町児童公園)
- 4日 伸展する室蘭の回顧と将来を語る座談会を開く(出席者20人)
- 7日 中島公園市営野球場が完成球場開きを行なう 工費7,200万円
- 12日 第9回全道作文研究大会(武揚小屋内体育館)
- 16日 史蹟南部陣屋の110年祭を挙先人の霊を慰さむ
- 17日 全道フォークダンス大会
- 18日 選挙協力委員勤続者の表彰
- 26日 第13回市民大運動会(東園小グラウンド)
- 30日 北海道連合戸籍事務協議会(～31日市民会館)

9月

- 2日 第18回北日本マラソン大会
- 9日 第1回少年野球大会を中島球場で開く
- 〃 公園旬間行事で水泳大会を開く(他の行事、1日公園管理人公園清掃など)
- 〃 第四回室蘭吹奏楽祭
- 13日 北海道広報研究大会を労働会館で開く(～15日)
- 15日 北海道PTA研究大会(～16日富士鉄体育館)
- 23日 全国吹奏楽コンクール大会道予選
- 27日 全道技術家庭科教育研究大会

10月

- 2日 婦人、おとしよりなどを対象として、第4回市の施設見学会を実施(計180人)
- 5日 下水道終末処理場起工式(3年計画、2億3千万円)
- 6日 先住民慰霊碑除幕式
- 9日 本市の安全都市を宣言(9月定例市議会で議決)
- 10日 20万人給水を確保する上水道第4期拡張工事起工式を登別町札内の現地で開く(8カ年計画、16億円)
- 14日 えとも学園の第1回運動会をにぎやかに行う
- 17日 秋の火災予防運動(～23日)
- 21日 第10回全日本吹奏楽コンクール(36団体 1,600名参加)
- 31日 議事堂及び消防庁舎完成(工費1億5,000万円)
- ※市総合庁舎は27年第1期工事着工以来10年で全部完成

11月

- 1日 安全都市宣言市民大会を労働会館で開く 300人が参加
- 〃 秋季漏水防止サービス強調月間(11月中)
- 2日 第13回市民文化祭(～8日)
- 3日 37年市功労者の表彰式(24人受賞)
- 6日 東町じん荼焼却場起工式(2年計画、工費1億5,700万円)
- 8日 北海道園芸作物共進会(産業会館)
- 14日 38年度初入学児童受付(対象児童2,459名～12月10日)
- 20日 第4回市社会福祉大会(労働会館)
- 21日 市納税表彰式(17団体・18名)
- 22日 商工港として待望の植物防疫所室蘭出張所開所

12月

- 1日 年末火災特別警戒(～31日)
- 〃 歳末特別貯蓄運動(～31日)
- 〃 歳末たすけあい運動(～25日)
- 4日 税制展覧会を開く(～9日)
- 12日 1日計量取締(報道関係・婦人団体などによる)と座談会
- 13日 勤労青少年と雇用主との初の座談会を開く
- 15日 市営第5号上屋新築工事完成(面積1983㎡工費3,300万円)
- 19日 常盤小第4期改築工事が完成し、全児童が新校舎へ移転、旧校舎をとりこわす(4期工事10月23日完成工費3,100万円)
- 22日 クリスマス子供会(市民会館)
- 註 本表では定例的な会議は省略しました

1 月

- 1日 新年交礼会で 600人参加
- 6日 新春を飾る消防出初め式を旧栄高グラウンドで開く。
- 15日 第14回成人式(参加2,400名)(武揚小)
- 17日 広域都市建設計画地区別発生集中交通量調査(午前8時~午後8時市内各所)
- 18日 第2回町内会長、自治会長との市政懇談会
- 21日 住民税申告制度の説明会(課税方式がかわり申告制度の実施により)
- 24日 道都市外国人登録事務協議会(~25日)

2 月

- 4日 氷上カーニバル(市民スケート大会)
- 5日 千歳川取水同意調印式(室蘭市長と登別町長による調印)
(上水道第4期拡張工事の水源確保なる)
- " ランドセル寄贈運動実施(3月4日まで) 2,190点
- 9日 子どもを小児マヒから守る会協議会
- 19日 工大短期大学部敷地造成工事引渡し式

3 月

- 11日 工藤収入役逝去
- 15日 臨時バラコレラの予防接種を行なう(~27日・8月27日・9月14日)
- 19日 市収入役に高島良道氏(税務部長)就任
- 20日 総額42億円の昭和37年度市各会計予算きまる。
- 20日 市機構の一部がかわり13部45課となる。
- 28日 新生活団体との連絡懇談会開く。

4 月

- 1日 御前水中学校開校
- " えとも学園開園(精薄通園施設・バスにて児童28名通園)
- 2日 盲人ホーム開設
- 4日 心配ごと相談所開設(福祉協議会内 毎週末曜日)
- 12日 第7回室蘭婦人会議
- 12日 全道都市広報協議会総会(全道27市)
- 20日 春の火災予防運動はじまる(~29日まで)
- " 緑の羽根募金運動はじまる(~30日)
- 21日 市立室蘭水族館開館

5 月

- 1日 緑化強調週間(~7日)
- 4日 新入学児童に市長から貯金通帳を贈る
- 5日 第2回春のこども大会(こども会リーダー大会、パレードなど)
- 12日 第5回市民観光週間開く(20日測量山山開き)~20日まで
- 15日 昭和37年度北海道都市監査委員会定期総会
- 20日 第2回日本体操室蘭大会
- 22日 市民との衛生懇談会始まる(全市)
- 26日 室蘭工業大学拡充期成会結成会

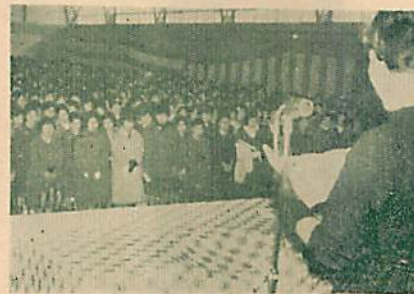
6 月

- 1日 春季漏水防止サービス強調週間(6月中)
- 7日 室蘭市マザーズ、ホームを北辰分校内に開所
- 10日 時の記念日子ども座談会を開く
- 11日 市内の町会婦人部交流会
- 13日 室蘭鉦工業地帯産業立地連絡協議会総会
- 14日 慰霊祭(15日本祭)
- 23日 第16回北海道実業団バレーボール選手権大会(~24日)
- 24日 1日里親会の炊事遠足会行なう(鷺別水源池にて)
- 27日 自動車文庫(ひまわり号)定期巡回開始(図書館)

昭和37年市

☆☆☆☆☆☆☆☆

躍進と建設に加え、開港90周年市制40周年の記念すべき年、昭和37年の市政のあゆみを掲載しました。市の発展と市民生活の向上をはかるため、総額41億円にのぼる大型予算によつて市政の懸案事項も着々と進捗し、青少年科学館、公園野球場、第四期上水道拡張



成人式に2400名が参加



市立水族



第13回市民大運動会



盛大に開港90年、市制



36団体が参加した全日本吹奏楽コンクール



[安全都市を宣言、]

7 月

- 1日 参議院議員選挙投票日(市内21投票所)
- 5日 I, 3, 4街路(東室蘭西口道路)の舗装工事はじまる(3年継続)
- 7日 第6回市民音楽祭(~8日)
- 10日 中島公園市営プールの使用はじまる
- 12日 敬老荘開荘10周年記念行事を行なう
- 20日 測量山観光道路完成(総延長1,722米)
- 21日 市立水族館で移動動物ショーを開く(~22日)

市の有権者数 88,942人に

〈前年より6,000人もふえる〉

昨年9月15日現在でつくった基本選挙人名簿が12月20日確定し、市の有権者数は88,942人になりました。前年にくらべると6,000人も増えており、男女別では男3,056人、女2,944人がそれぞれふえています。各町別の有権者数は、つぎのとおりです。

町別登録人員数

町名	有権者数 (37.12.20現在)			
	男	女	計	世帯数
絵津地内	147	156	303	119
小橋	1,227	1,241	2,468	965
小路	397	347	744	256
西岸	1,677	1,590	3,267	1,358
才盤水	429	442	871	342
見連園	480	470	950	378
北南水	448	490	938	358
砂島	414	454	868	368
利元平	201	207	408	158
輪	522	686	1,208	465
代前	295	354	649	233
西	286	303	589	306
利	263	378	641	188
西	236	258	494	180
西	569	664	1,233	491
西	415	429	844	339
西	365	408	773	285
西	638	748	1,386	542
西	665	720	1,385	604
西	1,317	1,411	2,728	1,094
西	287	312	599	224
西	195	188	383	156
西	199	131	330	108
西	122	145	267	109
西	679	648	1,327	479
西	1,484	1,519	3,003	1,221
西	2,736	2,854	5,590	2,274
西	1,811	1,881	3,692	1,437
西	975	968	1,943	807
西	6,036	5,754	11,790	4,649
西	4,156	4,028	8,184	3,141
西	1,984	1,225	3,209	978
西	5,285	5,342	10,627	4,457
西	2,883	2,688	5,571	1,968
西	563	163	726	155
西	381	334	715	295
西	3,523	3,549	7,072	2,824
西	3	4	7	2
西	186	192	378	151
西	158	147	305	120
西	43	49	92	28
西	137	141	278	101
西	52	55	107	33
合計	44,869	44,073	88,942	34,746
前年比較(増)	3,056	2,944	6,000	3,474

胆振海区漁業調整委員会委員選挙人名簿登録数
(男) 489 (女) 362 (計) 868
(世帯数) 311

※前年より17世帯17人の減となつています。

一般会計は災害復旧費、扶助費、人件費などで一億五千九百余万円ふえ、合計三十一億四百二十八万三千円になりました。

予算関係

昭和三十七年最終の第四回市議会定例会は、十二月十七日から四日間開かれました。
提出案件は、各会計の追加予算新しい火災予防条例などの議案二十一件、昭和三十六年の各会計決算(水道会計を除く)の認定案九件などで、いずれも原案どおりきまり、決算も認定されました。おもな議案内容はつぎのとおりです。

新しい条例

▽室蘭市青少年科学館条例
市に青少年科学館を設置(本町七二)すること、これにともなう管理、使用料などをきめました。今春開館の予定で、入場料は別掲のとおりです。

▽室蘭市火災予防条例

消防法の一部改正にともない、火を使用する設備の位置や構造、管理の基準、火の使用の制限など火災をおこさないために必要な最少数限の常識的な基準をきめました。知利別町のほか、新しく「宮の森」

その他の議案

「宮の森」「寿」町など
蘭東地区の町名をきまる
市の地番整理事業で、三月一日から実施になる蘭東地区の町名などがきまり、いままでの中島、東知利別町のほか、新しく「宮の森」

青少年科学館入場料

〇一般		(一人一回)		
区分	大人	中学生	小学生	
展示室	40円	30円	20円	
附属プラウナム	60円	40円	30円	
〇団体		割引率		
区分	未滿	割引率		
30人以上	100人未滿	2割引		
100人	300人	2割5分引		
300人		3割引		

決算関係

昭和三十六年度の一般会計をはじめ、水道会計を除く各特別会計の決算は、別表のとおりです。

高薄助役退任

本市助役であった高薄豊次郎氏が、一月四日退任されました。
同氏は、昭和二十四年四月に市総務部長に就任、同二十八年一月助役となり、以来三十二年にわたって勤められました。

公平委員に土井氏再任

任期満了になった市公平委員土井勝三郎氏は、今議会でも再任にきまりました。

昭和36年度各会計別決算

(単位円)

会計別	歳入	歳出	差引残額
一般会計	2,078,771,388	2,037,804,051	40,967,337
病院会計	282,916,180	308,793,636	△25,877,456
保健会計	64,691,433	63,659,560	1,031,873
港湾会計	309,181,209	308,796,644	384,565
地区会計	65,797,807	65,268,542	529,265
地産地消会計	35,577,128	35,259,223	317,905
畜産会計	3,640,548	2,912,974	727,574
給付金会計	15,200,797	15,157,079	43,718
基本財産会計	72,237,312	71,508,091	729,221



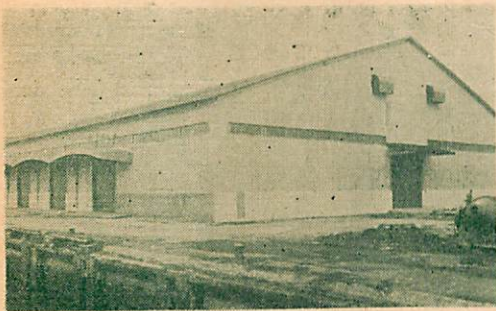
子ども会めぐり
会員数は二千人
母恋南町子ども会

⑬ 昨年六月に結成された新しい子ども会ですが、会員数は二千人(41班)で市内で一番大きな子ども会。結成して日が浅いのに非常に良く運営されています。愛護員、町会役員も熱心で、十二月には町内に子どもたちのために、「横断標識」「そりすべりの禁止区域」を建て、会員のじまのの一つになっています。これからの行事は、新年カルタ会や卒業生を送る会などで、ことしはもっとりっぱな子ども会にしようと全員が張り切っています。
写真はラジオ体操をする会員



タンク車の一せい放水 新春を飾る市消防出初め式

新春を飾る恒例の昭和三十八年市消防出初め式は、六日午前九時から、輪西町富士鉄労働会館横の広場で、市消防署、団員約六百人、消防車十三台が参加して盛大に行なわれました。
午前九時消防ブラスバンドを先頭に、寒気をつけて輪西町市街を市中行進してから午前九時半開式。分列観閲のあと、タンク車の一せい放水が拍手のうちにこなされました。
このあと、市民会館で表彰式を行ない、消防本部へ市長賞詞が、消防団各分団に感謝状がおくられ、来賓の祝辞があって市消防の万才を三唱、出初めを終わりました。
写真は、消防車群の勇壮な分列行進



市営(5号)上屋(完成)
昨年十月から中央埠頭に建設中の、市営第五号上屋が十二月十五日完成しました。
建物は、鉄骨造、平家建て、グリーンにグレーの近代上屋で、面積は千九百八十三平方メートル、工費は三千三百万円です。この建築工事には、①鋼材費が安く②工事中の騒音もなく③しかも工期が短かいパテント式(特許)を採用し、短期間で完成したもので、構造も荷役の機能面をとくに考慮してつくられています。
これで、室蘭港の貨物の荷役機能も一段と充実されました。

- 敬老荘へ
▽北海道クリーニング環境衛生同業組合室蘭支部
▽土地区画整理現業員一同
▽水原町会婦人部
▽朝陽小社会学級婦人部
▽みづほ幼稚園
▽みどり保育所父母の会
▽さくら食品加工場
▽蘭東中学二年生
▽めばえ幼稚園
▽新冠村民生委員
▽亀田光司母子寮へ
▽日鋼東園寮五人会
▽児童福祉施設へ
▽日鋼東園寮自治会
育英会へご寄附
▽一万円 室蘭ロータリークラブ

入院 市立病院ご案内②
①入院手続
②入院料
③健康保険
④入院費用
⑤入院料
⑥入院料
⑦医療費
あたたかい贈り物 (敬称略)

新民生委員 きままる

☆……百四十一人が委嘱

新しい民生(児童)委員百四十一人がきまり、昨年十二月一日付で厚生大臣、道知事から委嘱されました。今回委嘱を受けたのは新任十七人、再任百二十四人で、ご婦人は二十九人となっています。

民生児童委員の氏名敬称略

- 〔一 姓〕
- ▽絵柄町 近藤宗市
- ▽祝津町 石堂純次
- ▽後藤理助 吉田富博
- ▽岡野ハツ
- ▽津田正之
- ▽築地町 阿部隆寿
- ▽三浦小夜
- ▽緑町 白川文作
- ▽西小路町 保坂真之助
- ▽沢町 奈良大道
- ▽福田みさを
- ▽港町 金沢安三
- ▽田中キヨ
- ▽泉町 林キクエ
- ▽藤西町 立野与四雄
- ▽海岸町 大西三郎
- ▽牧口俊雄
- ▽常盤町 松崎美津
- ▽広瀬恵淳
- ▽清水町 安井春子
- ▽浜町 青木稔
- ▽千才町 西正勝
- ▽平石猛
- ▽入江町 清野金三郎
- ▽公園町 熊谷きよ子
- ▽幸町 齊藤豊
- ▽本町 高尾国一
- ▽大西和太平
- ▽栄町 住友幽美子
- ▽遠藤平治

- ▽丹見町 轟木清見
- ▽米谷富美子
- ▽岸正三
- ▽武田貞五郎
- ▽開運町 秋葉忠八
- ▽新富町 西川喜太郎
- ▽山内大治
- ▽母恋北町 上田竹次
- ▽横山広見
- ▽村田フサ
- ▽長井治郎
- ▽佐々木忠作
- ▽母恋南町 稲田清
- ▽川崎和子
- ▽菅野庄市
- ▽角張誠一
- ▽松本ハツ子
- ▽竹内トミヲ
- ▽白戸国子
- ▽御崎町 田上ハル
- ▽寺山四郎彦
- ▽御前水町 加藤正一
- ▽佐藤益雄
- ▽藤井秀夫
- ▽須藤末藏
- ▽中里勝雄
- ▽石原直
- ▽工藤正五郎
- ▽深谷政子
- ▽三上定雄
- ▽長浜ひで
- ▽小林教子
- ▽高野伝
- ▽穴吹庄三郎
- ▽小林逸作
- ▽木村チセ
- ▽越村繁
- ▽水林政蔵
- ▽鈴木専治
- ▽間島タケ
- ▽古川貞英
- ▽細木広江
- ▽東町 金沢熊之助
- ▽増岡吉哉
- ▽二瓶喜代治
- ▽岸兼吉
- ▽元田本一
- ▽熊谷幸治
- ▽中島町 平井政行
- ▽鈴木ハル子
- ▽重広一治
- ▽森ハル
- ▽上田照子
- ▽知利別町 藤川弓次
- ▽日下武夫
- ▽川村スエ
- ▽栗林社
- ▽対馬唯雄
- ▽セメント社

- ▽高砂町 金沢安雄
- ▽荒木勝義
- ▽水元町 小野敏子
- ▽本橋西町 佐藤美石
- ▽中島常雄
- ▽齊藤房雄
- ▽土田弘
- ▽工藤喜八
- ▽原田弘
- ▽安住純一
- ▽平井ハナコ
- ▽陣屋町 佐々木善吾
- ▽崎守町 内池良男
- ▽神代町 前田源兵衛
- ▽香川町 前田政一
- ▽石川町 高木清吉
- 〔日鋼関係〕
- ▽茶津 高洲洋
- ▽三傘 山形孝人
- ▽田中義久
- ▽清水沢 菅原博
- ▽鷺沢 松崎甚吾
- ▽中央 浅野政寿
- ▽糸付 堀内忠順
- ▽東雲 大井潔
- ▽立石忠夫
- ▽汐見 河内徹
- ▽弥生 中沢進
- ▽末広 永草申司
- ▽石山富男
- ▽御園 大橋藤
- ▽弥生 百沢由雄
- ▽大垣文吉
- 〔富士鉄関係〕
- ▽輪西町 高野清吉
- ▽上村春義
- ▽同元町 アバト
- ▽角張学
- ▽同瑞之江 山形修二
- ▽中島町社 三上幸造
- ▽中野静雄
- ▽齊藤春雄
- ▽佐藤きよい
- ▽浜田泰子
- ▽柴田三郎
- ▽吉江久江
- ▽知利別町 佐々木勉
- ▽同町社 館野三郎
- ▽中村正三
- ▽佐藤繁男
- ▽本輪西町社 及川誠
- ▽次原正夫
- ▽石井信司
- ▽高砂町社 井上末治

一家の明るい



定期監査結果の閲覧

昨年実施した、昭和三十七年度(第一次分)の定期監査結果の報告書を公表しています。閲覧ご希望のかたは、市役所、出張所でご覧ください。

市の機械貸付

昭和三十八年度の機械貸付申請を、つきにより受け付けます。貸与希望のかたは、一月末日までに、市商工課工業係に仮申請書を提出してください。

貸付の対象 市内に工場または事業所をもつ中小企業者、中小企業等協同組合による組合、その他団体

貸付機械 生産、加工、試験または検査に使用する機械器具装置

申請期間 一月十六日～三十一日

添付書類 ①最近二年間の各決算期の財産目録、貸借対照表、損益計算書(個人の場合は収支計算書、資産負債説明書によることとができる) ②貸付を受けようとする機械等の見積書とカタログ各一通

※詳細は市商工課工業係におたずねください。

都市計画課(地番)から

住居表示の実態調査にご協力を関東地区の新しい町界と町名がきまり、つきに番号をつけるためこの地区の実態調査をしていますのでご協力ください。

国民年金だより

国民年金の納期です。一月は国民年金保険料の第三期(10、11、12月分)の納期です。第一期、第二期の保険料を納めていないかたも早めに納めてください。また、三十六年度分を未納のかたは、国民年金係、各支所、出張所で納付書をもらい郵便局で納めてください。

資格届けを早く 昭和三十六年四月一日に国民年金の被保険者に該当し、まだ資格届をだしていないかたは、至急届け出てください。

期間 一月五日～十九日
調査事項 ①建物、形状
②道路、出入口 ③現在の町名番地 ④世帯主氏名と世帯人員町名、番地の新旧対照図書を領布
三月一日から変更になる関東地区の、新旧対照図(二枚一組)と世帯主の氏名ごとの新旧住所を記入した表(約百頁)を印刷します。ご希望のかたは、実費領布をしますので、一月末日までに「ハガキ」で都市計画課へお申込みください。価格は図面が一部二百円前後、住所表は一部百三十円くらいで二月初旬にできる見込みです。

常時予防接種を

毎週月、水曜、市衛生課で

百日せき、種痘などの定期予防接種を、対象者の便宜をはかるため、16日からつきにより常時実施することになりました。接種もれのないようにうけてください。

種目 百日せき ジフテリア 種痘 小児マヒ予防接種

期日 毎週月、水曜日 午前10時から午後3時まで

場所 市衛生部衛生課 ※なお、小児マヒ予防接種は二月から実施します。

国民年金だより

国民年金の納期です。一月は国民年金保険料の第三期(10、11、12月分)の納期です。第一期、第二期の保険料を納めていないかたも早めに納めてください。また、三十六年度分を未納のかたは、国民年金係、各支所、出張所で納付書をもらい郵便局で納めてください。

資格届けを早く 昭和三十六年四月一日に国民年金の被保険者に該当し、まだ資格届をだしていないかたは、至急届け出てください。